

＼ 特濃ミルク8.2、地球を飛び出し宇宙へ！ ／

UHA味覚糖「宇宙食 特濃ミルク8.2」

宇宙への挑戦ついに宇宙空間へ

UHA味覚糖株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：山田泰正）が開発を進めてまいりました宇宙日本食ミルクキャンディ「宇宙食 特濃ミルク8.2」は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の認証を受け、米国の宇宙企業スペースX社が開発した宇宙船「Crew Dragon（クルードラゴン）」に搭乗する野口聡一宇宙飛行士の宇宙日本食として、軌道上で提供されます。

【開発経緯】

UHA味覚糖は社名「UHA」に込められた「**U**nique **H**uman **A**dventure」の思想を元に、常に遊び心を忘れず、新しい試み、わくわくすることにチャレンジしていきたいという想いを抱いています。

UHA味覚糖の宇宙への挑戦は、2013年“地球外生物”へ広告メッセージを配信する「スペースアドプロジェクト」で国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）の臼田宇宙空間観測所の中核を担う、日本最大級の宇宙通信用アンテナを使用し、宇宙に向けた広告メッセージの配信から始まりました。

2015年には「CANDY ROCKET PROJECT～キャンディでハイブリッドロケットを飛ばせ！～」のプロジェクトが発足。「キャンディでロケットを大空へ飛ばしたい」という夢を忘れない大人達の小さくも大きい世界初の挑戦を行い、ソフトキャンディ「ぷっちょ」20粒でキャンディロケット248mの飛行に成功しました。

同年の9月、宇宙日本食ミルクキャンディの開発を開始。過酷な宇宙生活の中でUHA味覚糖として、お菓子で何かできないか、お菓子を食べることで「宇宙生活の中でほっとするやさしいひととき」を宇宙飛行士の方々に味わっていただきたいという想いから、再び宇宙への挑戦が始まりました。

【UHA味覚糖「宇宙食 特濃ミルク8.2」とは】

「宇宙食 特濃ミルク8.2」は北海道産生クリームを使用し、「特濃ミルク8.2」の上質で濃厚なミルクのやさしい味わいはそのままに、お腹の調子を整える乳果オリゴ糖を配合し身体にもやさしいミルクキャンディです。また製造条件の調整により18ヵ月の保存を実現し、2019年4月に宇宙日本食として認証を受け、長年抱き続けた宇宙への夢を実現しました。

「宇宙食 特濃ミルク8.2」は「おいしさ」と「やさしさ」を両立した、これまでにないミルクキャンディです。

【商品概要】

- ◆ 商品名 宇宙食 特濃ミルク8.2
 - ◆ 内容量 5粒
 - ◆ 賞味期限 18ヵ月
 - ◆ 商品特徴
 - ・北海道産生クリーム使用
 - ・乳果オリゴ糖 2g配合
- ※乳果オリゴ糖 地上での1日あたり摂取目安量 = 2g



※宇宙日本食認証「宇宙食 特濃ミルク8.2」は、現在販売の予定はございません。

UHA味覚糖は、野口聡一宇宙飛行士を「宇宙食 特濃ミルク8.2」を通して応援するとともに、宇宙日本食開発のノウハウを活かして、今後さまざまな食機会に対応した商品開発に努めてまいります。

【特濃ミルク8.2ブランド】

特濃ミルク8.2は発売から30年、長年たくさんのお客様にご好評いただいているロングセラー商品です。開発当時から「本物」「上質」にこだわり続け、ミルク本来の上質で濃厚な味わいをお楽しみいただけるミルクキャンディです。

「特濃ミルク8.2」の他に「特濃ミルク8.2 塩ミルク」「特濃ミルク8.2 抹茶」、また2017年からは機能性表示食品「特濃ミルク8.2 あずきミルク」「特濃ミルク8.2 紅茶」「特濃ミルク8.2 ラムレーズン※1」がラインナップに加わりました。

2020年春からは外装の構成材質に紙を50%、バイオマスインキを使用したパッケージを採用しております※2。世界が様々な問題に直面する今、UHA味覚糖として持続可能な世界を実現するために、おいしいだけでなく、これからは地球にもやさしく、また地球からも愛される商品をお届けできるよう商品開発してまいります。

※1 「特濃ミルク8.2 ラムレーズン」は9月14日（月）発売予定

※2 「特濃ミルク8.2 あずきミルク」「特濃ミルク8.2 紅茶」は、9月14日（月）より順次紙パッケージに切り替え予定。

特濃ミルク8.2ブランドサイト

<https://www.uha-mikakuto.co.jp/tokunou/>



<本件に関するお問い合わせ>

UHA味覚糖株式会社 広報担当：荒木 英明
TEL：06-6767-6031 FAX：06-6763-2013
E-mail：arakihi@uha-mikakuto.co.jp